

風俗

弘化三丙午年  
 諸國人數調略 ○ 中  
 内 四拾六万七千三百七人 男  
 四拾万貳千八百四拾貳人 女

御料私領  
 一人數九拾壹万貳千四百五拾貳人

高百貳拾九万五千三百貳拾三石餘 出羽國

内 四拾七万五千七百三拾四人 男  
 四拾三万六千七百三拾八人 女

〔人國記〕出羽國

出羽之風俗ハ奥州ニ大體不替也、然ドモ奥州之風儀ヨリハ律儀ナル處有テ、知モ亦上也、武士ハ我主親ヘ忠孝之志有テ、下ヲ使フ之法ヲ沙汰シ、下臈ハ上ヲウヤマフ心有、百姓ハ地頭ヲ頼ム心入有テ、他之村郷之者、我頭ヲ誹ルヲ聞テハ、則勝負ヲ付ルノ類ニテ、寔ニ頼母敷シホラシク有之、所多ク有也、蓋シ此國之者、都而我國ハ遠國偏土ニ而カタクヘナキ國風成故耻ケ敷キ事ナド、云風俗ナリ、因茲奥出兩國之者ハ、四民トモニ禮厚キナリ、本奥出ノ兩國ハ、一國ヲ割リ出シタル國ト云傳ヘタリ、

名所

〔日本鹿子〕九 同國中羽 ○ 出名所之部

最上川 奥州一番の早川也、古今大歌所の御歌、

最上川のぼればくだるいな舟のいなにはあらず此月ばかり

象潟 後拾遺旅のうたに、能因法師

世の中はかくてもへけりきさがたの海士のとまやをわが宿にして

角深山 かくらはにとふ人もなき柴の戸にわが身ひとりはずみのふか山

宿崎山 ムヤノの關 袖浦

當國は、舊記にとゞむる所の名所すくなし、世に人のゑるところをのするものなり、

〔奥の細路〕山形領に立石寺といふ山寺あり、慈覺大師の開基にて、殊に清閑の地なり、一見すべき